

アセスメントポリシー(学修成果の評価の方針)

敬愛大学は、ディプロマ、カリキュラム、アドミッションの3つのポリシーに基づき、機関レベル(大学)、教育課程レベル(学部・学科、教職、副専攻)、科目レベル(各授業科目)の3段階で学習成果を把握・検証する方法を定め、アセスメントポリシー(学修成果の評価の方針)として公表する。

1. 目的

- 1) 大学の卒業認定・学位授与の方針に定める知識・能力・姿勢・態度・経験等の学修成果に関する状況の把握・検証を行なう。
- 2) 学修成果を把握・検証することにより、学生が学修に主体的に取り組み、成長を実感できるようにする。
- 3) 学修成果を把握・検証することにより、教育の改善・向上に取り組み、教育の質を保証する。
- 4) 学修成果の把握・検証に関する情報を公開することにより、社会への説明責任を果たす。

2. 方法

1) 機関レベル

入学までの学習状況や志望進路等を踏まえ、在学中の学修状況および卒業時の学修成果の達成状況等を大学単位で検証する。
検証結果は、大学の現状把握や教育改革、学生支援や就職支援の改善等に活用する。

2) 教育課程レベル

入学までの学習状況や志望進路等を踏まえ、在学中の学修状況および卒業時の学修成果の達成状況等を教育課程単位で検証する。
検証結果は、各教育課程の現状把握や教育改革、学修支援や就職支援の改善等に活用する。

3) 科目レベル

入学までの学習状況や志望進路等を踏まえ、在学中の学修状況および卒業時の学修成果の達成状況等を授業科目単位で検証する。
検証結果は、各授業科目の現状把握や指導法の改善、教材の開発等に活用する。

3. 指標

学習成果を把握・検証するための指標を以下のとおり定める。

		入学前・入学直後(AP)	在学中(CP)	卒業時・卒業後(DP)
機関レベル (大学)		<ul style="list-style-type: none"> ・内申書 (評定平均値) (各教科の成績) (欠席日数) 	<ul style="list-style-type: none"> ・GPA ・中退者数・中退率 ・留年者数・留年率 ・副専攻受講者数 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績関連 (GPA) (修得単位数) ・学位授与数・率 ・修業年限卒業率 ・卒業時満足度(卒業時調査) ・副専攻修了者数・率 ・就職率(内定率・希望率)等
教育課程レベル	(各学部共通)	<ul style="list-style-type: none"> ・内申書 (評定平均値) (各教科の成績) (欠席日数) ・新入生アンケート(希望進路調査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績関連 (GPA) (修得単位数) (科目合格率) (成績分布) ・中退者数・中退率 ・留年者数・留年率 ・教員免許取得希望者数 ・教員採用受験者数 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績関連 (GPA) (修得単位数) ・修業年限卒業率 ・卒業時満足度(卒業時調査) ・就職率(内定率・希望率)等 ・教員免許取得者数 ・教員採用関係 (正規合格者数) (採用者数)等
	(経済学部)	<ul style="list-style-type: none"> ・入学前教育の取り組み状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・副専攻受講者数 ・インターンシップ参加者数 ・資格取得数 	<ul style="list-style-type: none"> ・副専攻修了者数・率 ・インターンシップ参加者就職率(内定率・希望率)等 ・資格取得数
	(国際学部)		<ul style="list-style-type: none"> ・海外研修プログラム参加者数 (海外スクーリング) (海外語学研修) (留学) ・副専攻受講者数 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得数 ・副専攻修了者数・率
科目レベル (各授業科目)		<ul style="list-style-type: none"> ・内申書 (高校の各教科の成績) ・プレイスメントテスト得点(国・英・数) 	<ul style="list-style-type: none"> ・科目合格率 ・授業評価アンケート ・ティーチング・ポートフォリオ 	